

# 育教兒幼

號七第 卷二十二第  
行發日五十月七年一十正大

## 目 次

新設善隣館の諸事業	山田やす子
幼稚園時代の男兒服と下著	樺田千恵子
童謡雜話	松島彝
手輕に出來る女兒服と其の下著	及能いそ子
夏季小兒の衛生に就て	五島博
幼兒に對する私の愚見	熊代豊
歐米に於ける兒童保護	倉橋惣三

會協園稚幼本日

## 會 告

○會費御拂ひ込みの節は御名前は初め御入會の時の御名前と同じにして頂きたう存じます。例之ば初め幼稚園名にて御入會になり、

後、個人の御名前にて會費御拂込み等のこなさ様に願上ます。整理と甚だ煩難致しますから。

○會費未納は會計整理の上に甚だ困難致しますから確實に御納付下さいまし。向後萬一

御不納久しきに至ります場合は乍遺憾雜誌発送を停止致します。

○會員諸君にて御轉居等の節は至急御一報願

ひます。

○萬一本誌不著等のことがございましたら直に御一報煩したう存じます。

### 本誌定價

一冊(郵便共)金貳拾五錢  
十二冊 前金 參 圓  
(郵券代用壹割增)

### 購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ込み下さい。直に送本致します。(振替口座東京一七二六六番)

大正十一年七月十二日印刷  
大正十一年七月十五日發行

編輯兼發行者 倉 播 惣  
東京市本郷區駒込林町百七十二番地

印 刷 者 柴 山 則  
東京市本郷區駒込林町千光前三〇三〇番地

印 刷 所 會社 杏 林 常  
東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發 行 所 日 本 幼 稚 園 協 會

# 幼兒教育

第二十二卷 第二七號

大正十一年七月十五日發行

## 新設善隣館の諸事業

山田やす子

セトルメント・ウォータは近代生活の生む最も缺くべからざる事業でござりまして、既に英米諸外國に於きましては、立派に發達いたして居るのでござります。

未だ我が國では歐米ほどに進歩して居りませんで、やつとセトルメント・ウォータの緒に著いたばかりでござります。大阪の市民館、東京淀橋の有隣園、下谷の愛隣館、巣鴨のマヤナ學園、岡山の博愛館等は、日本のセントルメントに數へらるべきものであります。

これからお話し申上げやうとしてゐる善隣館も、セトルメント・ウォータの一種でござります。善隣館は、勞資協調會の事業として、市内でも工業地と云はれてゐる、職工労働者の最も多く住居してゐます

深川區猿江町に設立されました。本年五月から事業開始を致して居ります。

善隣館の敷地は、面積三〇〇・〇〇坪で、内兒童遊園が一四一・〇〇坪、建物坪數が一九九・五〇坪、本館が一七六・二五坪であります。本館内には、左のやうな諸室がそれべく備へられて居ります。

△保育室、△遊戯室、△保姆室、△事務室、△食堂、△炊事室、△小使室、△湯沸室、△應接室、△人事相談室、△診療室、△看護婦室、△患者控室、△豫備室、△講堂、△圖書室、△教室、△俱樂部室、△其他。經常費の豫算は二二・七三六圓であります。善隣館の諸事業として、唯今計畫されてゐますものは、教育的方面としては、幼稚園、夜學校、圖書

館、講演會として催したいものは、社會問題、生活改善問題、職業問題、文藝問題、宗教問題、科學問題、講習會としては、實用裁縫、料理、廢物利用、編物、俱樂部としては青年男女俱樂部、兒童俱樂部、音樂俱樂部、諸集會としては、子供の會、母の會、學生討論會、公開演説會、慰安娛樂としては、圍碁將基、和洋音樂、演劇、講談、活動寫眞、懇親會、運動會、料理、試食會、研究調查としては、社會事業施設一般、隣保事業、兒童保護、社會教化方法、生活問題、保健としては診療、人事相談、家庭訪問等であります。

現に、善隣館の最初の事業として、著手されてゐますのは、幼稚園でございます。男女兒集めて三十名で毎日愉快に保育をして居ります。この幼稚園は、從來の幼稚園法として世に知られてゐる、フレーベル式でも、モンテソリー式でも、ペスタロツチ式でもなく、全く型にはまらぬ自由なものにいたして、新しい形式を踏んでゆくつもりであります。

此處を訪れる方々は、真晝なほ薄暗く、煙突の煙が室を覆つてゐるのを御らんになるであります。そして、此の邊には労働者が多く住んでゐるから、

其等の人々の子供の爲には、託児所の方が、幼稚園よりもずつと必要であらうと思のであります。

しかしながら、労働者の家庭と一概に云ひますものゝ、この近所のお主婦さん達は、主人がよく働いて金まわりがよいので、遊び過ぎてゐる位であります。それで、託児所を設けて、子供を朝から晩までこちらで世話してやるを致しますと、餘り暇がありすぎて却て母親達のためによくないと思ひました。其他に託児所は近所に可成り多く設けられてゐるが幼稚園は一つも御座いませんから、試みのためにも、善隣館で設立したのでござります、必ず、よい結果をもたらす事と信じて居ります。

御参考の爲に善隣館の附近の事情を一言して見ませう。セントルメント・ウォークは五町以内を範囲として感化の事業をなすのが最もよろしくありますて、餘り廣い程度になりますと、却て事業の結果がよろしくございません。先づ五町以内と申しますと、この善隣館の建てゝある猿江裏町、本村町、東町、猿江町、以上が深川區でありまして、本所區に入りますと、柳原町一丁目から三丁目、茅場町一丁目から三丁目、菊川町一丁目から二丁目、松代町一丁目

と二丁目、花町等でございまして、戸数が九千九百六十餘戸、人口四萬四千四百餘人に達して居ります。

此の地方は一體に土地低く、煤煙に覆はれ、所謂労働者階級の住んでゐる土地でありまして、住居人の職業も多種多様であります。私共が幼稚園児童を募集いたしました時に、この邊の児童について其の家庭や健康状態等を調べる機會を得まして、實に好適な研究材料を持つて居ります。左に其の概略の統計を申上げて見ませう。

幼稚園へ申込んで來ました児童數九十九名(男兒五十三名、女兒四十六名)について、年齢、家庭の職業、住所等を調べてみました。

#### 一、年齢別

七歳…………一名(男二名)

六歳…………三十七名(男二十名、女十七名)

五歳…………三十九名(男十七名、女二十二名)

四歳…………十八名(男九名、女九名)

三歳…………四名(男四名)

#### 二、職業別

工業…………四十七名

商業…………三十一名

會社員…………七名

店員…………三名

人夫…………二名

驛員…………一名

使丁…………一名

無職…………七名

#### 三、住所別

猿江裏町…………七十四名

柳原町…………十一名

本村町…………九名

茅場町…………三名

東町…………一名

松代町…………一名

又、體格検査を受けた九十五名の男女児童の成績

は次のやうでございました。

#### 一、體格

良…………二十一名(男十一名、女十名)

中…………七十四名(男三十八名、女三十六名)

不…………〇名(男〇名、女〇名)

#### 一、營養

良…………三十名(男十六名、女十四名)

中不	六十四名(男三十三名、女三十二名)	ハシカ痕……一名(男)
一、肺	一名(男○名、女○名)	皮膚病……一名(女)
健良	九十二名(男四十七名、女四十四名)	腺病……一名(男)
弱	二名(男一名、女二名)	貧血……一名(男)
一、眼疾	二名(男二名、女二名)	腹部膨滿……一名(男)
無	八十二名(男四十二名、女四十名)	虛弱……十三名(男七名、女六名)
結膜カタル	九名(男五名、女四名)	善隣館は今産聲を擧げたばかりでございます。附
ト ラ ホ ー ム	四名(男二名、女二名)	尋常小學校及夜學校、市立東川幼稚園及託兒所(私立東川幼稚園、財團法人勞働獎勵會保育所、市立江東橋託兒所、本所幼稚園)、中等程度の學校(市立第二實業學校、江東南工學校、府立第三中學校、私立深川裁縫女學校)、官公衙(深川區役所、本所區役所、扇橋警察署、太平警察署、西平野警察署、相生警察署)、其他の教育機關(第六方面事務所、第一方面事務所、濟生會深川診療所、勞働獎勵會、救世軍社會植民部、贊育會、淨土宗勞働共濟會、佛教社會事業研究會)等でござります。善隣館の諸事業は、此等の社會的設備と協力して、社會教化の事業に猛進してゆく積りで居ります。
一、歯牙	三十一名(男十八名、女十三名)	
健	一名(男○名、女一名)	
一	二十六名(男十三名、女十三名)	
二	六名(男三名、女三名)	
三	十五名(男九名、女六名)	
四	一名(男○名、女一名)	
五	十四名(男七名、女七名)	
多	一、其他の疾病	
扁桃腺炎	二名(男)	
耳下腺炎	一名(女)	

## 幼稚園時代の男兒服と下着

樺田千恵子

「西洋かぶれの」「洋服熱の」といふ評も今では一向

に氣にからぬ程度にまで、子供の洋装はすゝんで參りましたが、實際、便利、經濟、衛生の三點を満足に味つて居られる方は、お子様を洋装させていらっしゃる御家庭の全部が皆そだとは申上げ兼ねると私は信じます。

お父様が、日頃注文なさるテーラあたりへ隨分高價な毛織物で、大人の小形の洋服を、調製されて、それを大得意に著せて居られ、下著はと拜見いたせば、タオル製の子ビエシラズなどは、まだしも一つ身のサラシのジユバンなどに至つては、上著の失禮ながら一寸法師の紳士然たる装ヨンオヒとあまりかけはない感が致されます、またボタンの取扱にならされて居りません結果、パンツは遊びにはまつた男兒の用便の場合など意外の手數を保母の先生方におかけしてお迎の人達やお母様方が恐縮して、おわびのお挨拶を申上げる様なことも少くない事實でござ

ざいましょう。

また砂や土で、ドロドロにされた洋服が、毛織物ならば乾いた時にブラッシュをかけてさへおけば、外見はこれでは居りますが、水に入れて、洗濯致します様に、さつぱりは致しかねます。大人物なれば、ぬれ手拭と熱いアイロンに、はけさへござりますなら、手軽な小さつぱりと致した、クリーニングで、すつかりきれいになりますが、汚のひどい男兒服はどうしても手まめに洗濯の致しよい、木綿物が衛生的だと考へられます。

それなら以上申上げた、便利衛生經濟の三點を完備致した男兒服はどんなものか? 何處の洋服店にあるかとの御質問が出ましようが、之は皆様へ立派におすゝめ申上げてよい男兒服店(女兒服は相當なものが澤山ございますが)は一寸分りかねますが、前述の三點を多少なりとも具へて在るご信じ、僅々五ヶ年の浅い實驗で、三人の男兒の幼稚園時代に、用

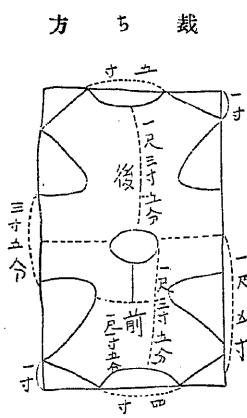
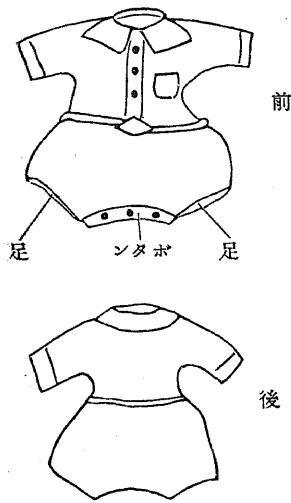
ひましたものを、おこがましくも、お吹聴致します。

お参考の一端ともなりますならば此上もなき光榮と存じます、なほいまだ末の子は、在園中でござりますので、新しく仕立ますものは、出来るだけ前のものより、改良進歩した點を見出す様にと考へて居る次第でござりますから、以下お話をいたしますものはいづれも、其おつもりでごらんを願ります。

涼しくつて著工合のよい男児向ロンパー

(ズボンを要さぬ服)

用布「木綿」「縮」「キヤラコ」「チル」縞物無地物いづれも可、「袷の時期」「初夏」「初秋」はチル最可なり。



此ロンパーはズボンを用いなれぬ幼兒には誠に便利なり下のボタン或はスナップにて止めたるをとりはづし用便を達す、後身頃は和服とほゞ同様にまくり得れば最も便なり、いづれの用布にても單衣となしあけば洗濯にも容易にして且つ身軽なれば男児の平常著として一人に二三枚を用意なす時は常に衛生にもかなひすがすがしき服装をなし得らる。

仕立方も大幅三尺の用布を二つに折りたるもの

袖と裾と衿とをくりたる處を縫ひ  
袖口及衿は好により別にカラ、カラ  
フスを用ふるなどは隨

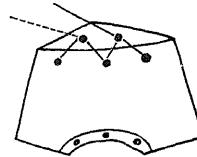
梅雨期は湿氣をすわぬ「モス」は理想的

上記の材料にて著丈(子供の肩より膝頭迄の寸法)に縫込を加へたものゝ、二倍の大(用布の幅は木綿幅なら二幅チル、モスの如き大幅ものは一幅)の用布にて出来る。

此ロンパーはズボンを用いなれぬ幼兒には誠に便利なり下のボタン或はスナップにて止めたるをとりはづし用便を達す、後身頃は和服とほゞ同様にまくり得れば最も便なり、いづれの用布にても單衣となしあけば洗濯にも容易にして且つ身軽なれば男児の平常著として一人に二三枚を用意なす時は常に衛生にもかなひすがすがしき服装をなし得らる。

意にして五六歳の男児服として簡便此上もなしキモノスリーブなれば袖付の縫ふ手間もなく唯後身頃の「脇」の「ゆとり」だけ注意を要すのみ。

穴ンタボ



イタリヤ子ル製パンツ

(特に腹部を冷やさぬ爲) 前記の「ロンパー」の下著として用ふ寸法は上著に従ひ、

ウエストのボタンを以て、

つり夏期暑中などは、毛絲製の腹巻を、極幅ひろき テツブにて肩よりつり適宜の處に、ウエスト用のボタンをつけそのボタンにて、下ばき(パンツ)をつり肌にぢかに、ロンパー一枚(飾なしカラ及カフス)を特に用ひぬ水著同様のもの)を著せおかば、子供は活動に至つて、軽快ならん、盛夏の服装としてロンパー及イタリヤ子ル製パンツをおすゝめ致します。

(以下次號)

## ○文部省保育講習會

時日 七月二十六日より八月五日まで  
場所 東京女子高等師範學校

課目

一、幼兒教育に關する輓近の問題

東京女子高等師範學校教授

倉德惣三君

一、兒童と製作

東京女子高等師範學校教諭

仲田俊造君

一、現代道德思潮

東京帝國大學助教授

大島正徳君

詳細は六月二十八日の官報にあります。聽講申込手續は地方長官を経ることになつて居ります。尙ほ婦人のためには東京女子高等師範學校の寄宿舎に宿泊の便があります。

## 童謡雑話

女子學習院教授

松 島 彙

私が音楽をお教へするやうになりましたから、七年になります。私の専門に勉強いたしましたものが、ピアノと音楽理論の方でございましたので、唄ふことをお教へするのは御断りいたして居りましたのでございます。でも、學校では皆様が唄ふことを教へてくれるやうにとおつしやいますので、小さいお子様方にも唱歌を受持つて居ります。とは申しますものゝ、段別に感想等といふ事もございません、けれども、私自身が作曲することが大層好きでございますし、近頃盛んになりました童謡に作曲致した経験もござりますから、あれやこれやを取りませてお話し申上げませう。

我が國の人々は藝術に非常に親しみを有して居るので、文學でも、繪畫でも、よく發達して居ります。しかしながら、殘念な事には、音樂ばかりが、どうした理由か、時代と共に進んで參りませんでした。近頃になつて、「童謡」といふ事が頻りに唱へられ、

研究されて参ましたのは、誠に喜ばしいことであります。ほんとうは、童謡などは、もう二三十年前に唱へられなければならぬ時代ですのに、今頃急に驚かされたやうに唱へられて参ましたのは、やつぱり音樂が時代に遅れてゐた證據でございます。

童謡と申しましても、隨分と種類が多うございまして、現代の童謡作家のを代表的に味ふて見ますだけでも、大した努力と時間とがかかるほどでござります。然しながら、私が日頃、童謡に對して不平を懷いて居りますことは、歌詞が子供の心そのものを表してゐないことゝ、從つて歌曲も大人びたものになつてゐるといふことであります。これは、子供自身の世界を實感することの少い人々が、作歌したり作曲したりする弊であらうと存じて居ります。

子供に多く接してゐる人々、と申しますと、家庭では母親、學校では幼稚園の先生方でございませんかういふ方が、童謡といふものに對して興味を有

するばかりでなく、童謡をつくり、童謡に作曲したりなされたなら、どんなにか自然的な童謡が生れるだらうと思はれます。

然しながら、母親、先生方には、非常に多忙なため、童謡を研究する時間と能力の餘裕がないのでござります。幼稚園教育、即ち子供の教育に、音楽の要素がぬかれてしまつたら、其はまるで味のないものになるのでござります。子供の遊んでゐる所を見ますと、すぐ歌をうたつて喜びに輝いて居ります。幼稚園の先生方は、どうしても少し深く音楽を研究せねばなりません。それには、絶えず音樂會とか、音樂に関する書籍等に親しむことあります。外國では、音樂研究家のためには、特に音樂研究者のためには、音樂會は入場料を安くしてゐるさうでございます。

私が、「たんぽぽ」といふ童謡に先頃作曲いたしました。作曲する樂しみは他の方々にはわからぬほどのものでござります。この爲に、私は學校で毎日教へて歸つて来て、家にも尙習ひに來る人達が居りましても、自身がゆつくりとなる時間は毎夜九時頃でござりますが、それでも作曲して見ようと言ふ努力

はいたして居ります。西洋各國で今どんな傾向に音樂が向ひつゝあるかと、絶えずおぼろげながらも、外國の書籍をたどつて勉強いたして居ります。

音樂の方ばかりでなく、文學にしましても、文學専門にやつて來た方々より、思ひがけぬ人々が立派な作を出してゐるのがござります。これは素質のある人が已むにやまぬ要求から來てゐるのであります。母親にも亦先生方にも、きつとかうした素質をもつてゐる人が澤山あります。さういふ方々は、僅かの時間でも應用して作歌・作曲をなさいましたら、どんなによろしい事と思ひます。

只今、童謡がこのやうに盛んになつて來ましたが、それ等が皆専門家ばかりの手にゆだねられまして、子供に接することのないがため、其等の人々のものは、技巧には富んで居りますが、子供自身にはわからなかつたり、又子供自身にはむづかし過ぎたりしてゐるのでござります。私は、子供に最も關係の深い人々が、どんなに初めは貧しくつても、試みて頂きたく思つて居ります。さうしたら、専門の音樂家も却てはげみとなり、立派なものを作れるやうになることであります。まことにのつかぬお話をいたしました失禮を御ゆるし下さい。また他の方々のお話も伺ひたいと思つて居ります。(文責在記者)

# 手輕に出來る女兒服と其下著

及能いそ子

男兒服よりも女兒服となると一層作り方も易くよく見せる事が出来る傾が御坐います。殊に薄著の此頃御休も近づいて居ります事で御坐いますから丁度御兒様方の御服は一齊御手製にて御進めるに好時期と存じます、けれども折々耳に致します事は「まだミシンを買はぬから」とか「ミシンをよくなさいますつて子」と、自分はミシンのかけ方は下手なのでもう穴へでも入り度い様な氣持が致しますが皆さまの御つもりでは洋服といふ意味なので御坐います。却つて手縫の貴ばれて居ることなどを御傳へする事で御坐います、また洋服となると大變な六かしいもの様に思召しの方が多い様で御坐いますが日本裁縫の一分一厘を競ふ様なこともなくたゞへ裁ちまちがへをして恐れることなく著せられる丈けには致せますからどつちかといふごまかしのきくもので簡単且自由に御造りになつてよいので御坐います。

然しつも／＼氣になつて居りますのは下著とい

ふものに對してもう少し凡てが氣をつけてほしいもので廣大な店をかまへた澤山の小供物部で美しい美しいすものゝ洋服などは御坐いますが下著を幾歳から幾歳と完全なものを賣さばかぬ計りか一向にそれを求める人の少ない事で少なくも此會員の方丈けでも充分に下著に對して、ことに女兒には其御注意と御工風を御しばり願ひ度いもので御坐います。

もう充分に御經驗の御ありの方々も澤山御坐いませうにと御遠慮も致されますが自分が何もしらなかつた時は勿論今も何かをあさつて居る折柄で御坐いますから唯よささうなものといふ丈けをオソル／＼御参考までに書かせて頂きます。

## 下著の部

材料 I、キヤラマ、ローン、サラシ、天笠……

ふだん用  
チンスター、メリッス、うすぎぬ……  
よそ行き用

2、袖口用(普通)。

エンブロイダーレースまたは手あみの

レースやはらかきレース(バランシレース)などを添えるもよし

1ス)など添えるもよし

3、つボタン(直徑五分弱)または貝ボタン  
下著にはスナップをあまり用ひず。

4、ゴムヒモ(三分位の幅よりふとときは程よ  
し)

ベコートをつるボタン其下はドロ  
ワースをつるボタン

ウエスト

にドロワー

ストベテコ

ートをつる

も完全なる

も幼稚園時

代には兎角

自分で出来

ぬおそれあ

るを以つて

先づウエス

トを作り或はチヨツキ様の白きものを用ひそれにゴ

ムをとばしたるドロフスを用ふる便なり。

トス エウ



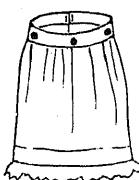
スワロード



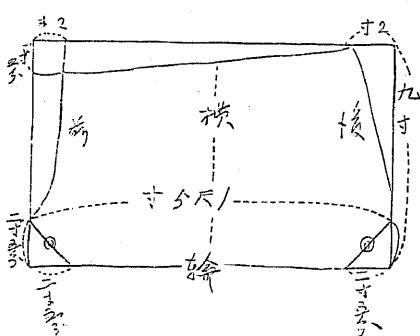
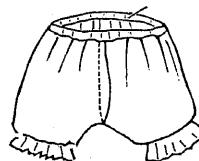
ペテコート



ウエストにてつ  
るベテコート



るばしてにムゴ



すなはりきに後もいれな

キヤラ  
コ一尺  
八寸の丈を二分して上圖の如きもの二枚取り○の處を一枚合せて股を左を合せるとし右を合せる後のくり前と後のくり前と前のくり前と前

くりを通じて合せて縫つてしまふ。下の方にレースをつけるも可なり上著と同じ時は其必要さらになし  
唯三折にしてゴムをとほすをよしとす。  
上方も三折にして「ゴム」をとほす「ゴム」のさりはづしの出来る様に前の三折の處に口を少しあけて  
をくもよし。

(ウエスト) キャラ  
コを一尺にきり中を  
二枚に折り上圖の如  
く裁つ肩を合せ後に  
返し裾の方を二枚に  
して仰夏で合ひ、又義

衿ぐり腕ぐりは適宜なるも大き目にくりをきレースにテツ'またはリボンをこぼし洋服のえりぐりによりて、自由にするもよし終に後へボタンをつけるためにこれまた見返しも出しを附す。

に不便でなし、従つてアイロン其他にもふ便で御座いますからなくてよろしう御座いますがよそ行きに



にても出し  
居る時は日  
本で腰まき  
を出してる  
事と同じな  
りとおも普  
断物は洗濯

A diagram of a traditional Japanese garment, likely a fukinuki yatai (over-the-shoulder vest), shown from the front. The garment is divided into several panels with labels in both Japanese and English:

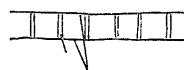
- Left Panel (Left side):** 裾 (Hem) at the bottom, 肩 (Shoulder) on the left shoulder, and 一尺三寸六分 (1尺3寸6分) on the left side.
- Right Panel (Right side):** 裾 (Hem) at the bottom, 肩 (Shoulder) on the right shoulder, and 一尺三寸六分 (1尺3寸6分) on the right side.
- Back Panel (Back):** 后 (Back) at the top right, 見返し (Mienboshi - back panel) on the right side, and 一尺三寸六分 (1尺3寸6分) on the left side.
- Center Panel (Front):** 前 (Front) at the top center, and 五寸 (5寸) on the right side.
- Shoulder Panels (Shoulder area):** 五寸 (5寸) on the left shoulder and 一尺三寸六分 (1尺3寸6分) on the right shoulder.
- Bottom Edge (Hem):** 一尺三寸六分 (1尺3寸6分) on both the left and right sides.

上著より三  
四分から五  
分位みじか

け上部に見返し持出しをつけて裾に二寸のきれをつぎレースを一方につけるも可なり。一つのきり目をギヤザー(ちゝめる裾のけまはしの大きさにし、けま

は下著にはどんなに澤山レースをつけても立派になる計りで上著の様にいやしく見える様なおそれは御座いません、レースをレース絲(勿論白)であみ位をつけて上げるも丈夫で美しいう御座います。

シホトンボリ



みあ葉松



上著キモノスリーブ。  
右は袖附の心配なくまるで襦袢かなんかをぬふ様なものです御ざいます、同じ様な型に只配合よく飾をあつさりとつけるだけで極ハイカラなものになります  
(長口二寸五分の見返しをみる)



スープン一ロ

ます、大幅ならば丈の二倍に五寸を加へたるものも初めたてに半分に折りまた横に半分に折り圖の如くたつ。  
きれ地と夫れを賣る店。  
きれ地はゼツバ(ギンガム)。なるべく洗ひに確なるものよろし。これまで小供に用ひし夏物にてよろしきは色ぢりみて横濱辨天通り一ノ中後藤惣平の處にて求む割合輸出向きだけありて色もたしかなりそれに白絲などにてフランスねいのかざりなど實に可

愛のらしそバ（ギンガム）は八木屋（麴町二ノ）それから救世軍のきれ地などもよろし此頃はまたボタン屋でうつてるとの事です。上等ものは絹ボイル其他何にてもうす地は美しく見ゆ。

まだ／＼著物スリーブの應用は澤山御ざいますがこれでもうやめにしてまだ下著も上著にも澤山／＼よいものが御坐いますから順々に書かせて頂さます。

尚夏御宅で御遊びの時男兒用のロンパーを女らしいきれで作つて裾をゴムでとめて置き被下さい。便利です。

## ○コドモのお里主要覽

一、コドモのお里は一名文化保育園とも申します。

一、本園は兵庫縣加古郡二見海岸（明石の西三里高砂の東二里土山驛の南二十八丁）にあります。

一、本園は社會的公私設の託児所とは全く異いまして中流以上の家

庭のコドモの寄託に應じ兩親に代りてコドモの心身を健全に成長せしむる目的として御要求に應ずるものです。

一、養育上につきましては凡て文化的に致しまずから萬事お任せを願ひます。

一、本園には保母、醫師、看護婦を所屬せしめて居ます。

一、園児疾病の場合には無論園醫に於て適當の處置をとりますが一方御両親へ電報にて御知らせ致し御相談の上御意見に従ひます。

一、傳染病保育児は入園の際絶対にお断り致しますが萬一園児中に發病の場合には速時適當の處置を致します。

一、保育料は營利的事業ではありませんから實費だけを申受けます。但し文化的保育を致しますには多少實費が嵩むかも知れません是は豫め御承知を願ひます。

一、普通の保育料は凡そ次の通り定めます。

　　嬰兒部　　一ヶ月　　金四拾圓位  
　　小兒部　　一ヶ月　　金參拾圓位

一、養育法に就いては銘々御両親の御希望に従ひ出来る限り御意見を實行政しますが本園の主義目的に反しコドモの發達に妨げあります。

一、衣服及寝具は御自辨にてなるべく本園一定の物をお用ひ願ひます。

一、園児の發育状態は毎週一回それ／＼御家庭へお知らせ申します。

一、園児疾病の時は病牀日誌をお送りして御通知申上げます。

一、御希望に依り春秋二期に園児の御寫真を御送り致します。

一、入園志願者は入園願書に戸籍謄本を添へて御差出下さい。

一、入園に際し志願者の身體検査を行ひます。

一、入園を許可せられた方は在園證書に入園料金五圓を添へて御差出し下さい。

## 夏季小兒の衛生に就いて

五 嶋 博

皆さん、茲にお集の方々は、申すまでもなく、家では一家の主婦として家事を治め、その上に尚ほ小供の母親としての勤に、心遣に、一方ならぬ苦勞の多い方々であるにもかゝわらず、今夜お子供衆のために、多數こんなにお集り下さつて、私の御話を聞いて下さるといふことは、實に満足にたへません。考へて見ますと、此の世に生存してゐる吾々人間は、身分が高からうが、低からうが、金持であらうが、なからうが、皆それぐの天から與へられた職分、つごめを持つてゐまして、その職分を充分に勤めるか、どうかに依つて、其人の人間としての價値がきまるのであつて、決して、身分の高下や、貧富の差などで、きまるのではないと思ひます。それですから、皆さんのが、主婦としての勤、母としての役目を、充分につくせば、それで此の世に生甲斐のある立派な人と申すことが出来るのであります。私が小兒の醫師として、小兒の病を治し、小兒の健康を増進す

ることに、骨を折ることが天から與へられた我が職分で、今晚お話をしにわざ／＼出てきましたのも、我が職分をつくす一端であると同様に、わざ／＼私の話を聞きに来て下さつたことも、母としての皆さんのつくすべき職分を實行されるといふわけになるのですから、私も充分お利益になることを申上げますから、どうかそれを實行して下さつて、お互に職分をつくしあはふと思ひます。

子供を申しても、哺乳兒から小學校へ通ふ年までの年齢の違もあれば、その注意の仕方の違も、亦出来るので、茲では毎日御預してある皆さんの御子達の事について、すから、三、四歳から五六歳位の年齢で、一般に申せば幼稚園時代の子供様のことをお話いたします。

衛生といふこと、つまり身體を大切にすること、病氣にかゝらないやうにするることは、これでなかなか六ヶ敷いことで、衛生上悪いことはやめ、良い

ことは進んでやると、何事も思ふ通に出来ればよい  
がさうは行かぬ、いくら金錢をかけても、出来ない  
こともあるべ、又いくらかうしてと思つても、金  
錢がないので出来ないこともたくさんにある、併し  
費用も何もなくとも、吾々の精神、心掛一つで出来  
ることもたくさんあります。突詰めて申せば、金錢  
上のことは第二段で、一番大切なことは吾々お互の  
心がけであつて、これがなければ金錢が山ほであつ  
ても出来ず、これさへあれば金錢などなくともすむ  
といふわけであります、私の申すこともつまりこの  
心がけをお教することが眼目であつて申しても出来  
にくいやうな無理な註文はしないつもりであります  
から、どうか、そのつもりでお聞を願ひます。

夏季小兒の病氣は何と云つても、胃腸の病氣が最  
も多い、「病は口から」と申すとほり、口へ入れるも  
のさへ注意しますれば、病氣にならずに済むのです  
が、この注意がなか／＼届きませぬ、大人でも夏は  
食事が進まなかつたりするのは、暑のために胃腸の  
働きが鈍るからで僅の過食も餘計障るといふわけで、  
これは皆さん自分でよく知つてをられますが、子供  
は食事の進まない時はもう病氣を起しかけてゐる時

で、そんな時は殊に用心をしなくてはなりませぬ、  
それから、夏は食物が腐敗しやすいことも、病氣を  
起す原因の一つで、大人が多少わるくなりかゝつて  
るやうなものを食べても、一寸下痢する位ですむ程  
度でも、子供だとなか／＼の大病を起して命にかゝ  
はるやうなことになるから、少しも油斷が出来ない  
のであります、それから夏暑いので、咽喉が渴くた  
めに、湯水をどうしても多く飲過る、それも子供は  
水のやうなものであります、それから夏暑いので、咽喉が  
毒にならうが、少しも考へずに飲むといふ  
次第で、もう小さい時から、始終云ひきかせて、無  
暗なものは飲んでわるいといふことを、よく承知さ  
せておかねばなりません、それでは飲物は一切やら  
ない方がどうかといふと、そうはいかぬ、一定の飲  
物は殊に夏、汗をよく出す時は、やらないと身體の  
爲によくない、それ故、面倒でも、毎日湯ざましを  
土瓶なり、ビール瓶なりに作つておいて、飲みたい  
時はそれを飲むやうにしておくとよろしい、先づか  
ういふ風に飲物食物を注意しその上過食過飲のない  
やうに氣を附ければ、先づ胃腸の病氣は免れる。も一  
つ大切なことは、俗にいふ寢冷をさせないことです、

夏の蒸暑い夜など、子供は布團などいくらかけてやつても、かける後からはぐといふ仕合で、一々注意することになると、一晩寝られない譯です、それでどこが一番やられるかといふと、やはりお腹です、お腹を冷すと、やはり下痢を起したり、風邪を引いたりする、殊に過食の後でも、寝冷をするごと、一層重い病氣をおこしやすい、それで子供が布團をはいてもよいやうに、綿の入った腹掛けのやうなものなら一番よろしいが、ぼろでも座布團でも巻き付けてもよろしい、勿論身體はどこでも堅くしめ付けるのは、よろしくないから腹掛のやうなものが一番よろしいかと思ひます。

さて若し子供が病氣にかゝつたとしたら、その時の注意はどうか、單に下痢位の時は、何となく元氣がなかつたり食欲がなかつたりする、それもひどくない内は、大抵の子供は二三度下痢しても、一人で便所へ行つてると、たまつてるのが多いから、わからぬことが多い、そんな時でも、子供の様子や、便所へ度々行くことや、平常とどこか變つてることに、氣が付けば、よく聞いて、若し下痢があることをわかれれば、醫者に相談するか、それほどでなくど

も、少くも食事をへらしてやるなり、お粥にするなり、又流動食にするなりしてやらねばならない、中には醫者にまでかけてゐて、下痢の四五度もあるのに、かまはず御飯をやつてある方もある、そんな方は薬をいくら飲んでも治らない、實際胃腸の病氣は薬よりも食養法が大切で、薬はなくとも食養法一つで治ることはあつても、食養法がわるいと薬など浴びる程のんでも治らない、これは吳々注意していたゞき度い、同じ胃腸の病氣でも、赤痢瘦痢となると大變です、これは傳染病ですが、何もそんな病人の側へ行かなくとも食過ぎたり、生の果物を餘計食たり、腐敗しか、つたものを多く食た時にも起る、赤痢の極く重いのや疫痢と名のつく模様になると、先づ一命は助らぬものと思はねばならない程、恐い病氣です、若しこれにかかると出来るだけ早く醫者にかけなくてはならぬが、疫痢などの起る模様は非常に急で、一寸のことで手後になりやすい、そんなときは始め今まで元氣よく遊んでゐた子供がだるさうに寝ころんだり、急に嘔吐を催したり、又いつも違つた時間に晝寝をしたり、そんな時に觸つて見ると、もう身體が火の様に熱かつたりして、そ

の中に盛に嘔吐をしたり、下痢を催して來たりする、時に頭痛や腹痛を訴へる、その中に意識がぼんやりして來て痙攣を起して來る、もうそうなると、腹や胸は火の様に暑くとも、手足の尖は冰の様に冷くなり口唇の色や爪の色、さては處々の皮膚の色が、斑斑に黒ずんだ紫色に變つて來る、脈もふれにくくなり、呼吸はグー／＼艶の様になり、荒くなる、もうここまで來ると、到底命を取止めることは六ヶ敷い、そしてわるくなり始めてから半日か一日の中に片がつくのですから恐ろしい、こんなになるのは腹の中のわるい食物からおそろしい毒が出來る爲めですから手當としては、出来るだけ早く、下剤をのませたり。灌腸をして排便するなり、尙その上に食鹽水で灌腸をしたりして、腹の中のものを残らず出す工夫をすることです、この手當が早く届けば届く程治がよい。子供の病氣は一體に變化の多いものですから、油斷が出来ないけれど、わけてこの病氣は一刻を争ふ位で、子供の平常によく注意してゐるのは、少しでも元氣がなかつたり、欠伸を無暗にしたり、熱があつたりしてゐることに、氣がついたら、急いで手當をするやうに心がけてゐなくてはなりません。疫痢や

赤痢の外に、腸チフスやバラチフスなどいふ傳染病もありますが、此の方は一體に子供は大人よりも軽くすむし無理をしなければ、滅多に死はないがこれは唯高い熱が長く續く病氣です、併し注意することは一人でもこんな病氣が自分の家に出れば傳染病であるからして、側の者にうつる危険があるといふこと、病人は自分の家におかずには早く病院なりへ隔離することが大切です、そうしないと自分の家へ後から／＼と病人を出す怖があるばかりでなく、近所へ迷惑をかけることになる、主に大小便からうつるのでですが自分の家では大小便の消毒などは到底充分に參らぬから、一人の不注意のために多勢の人へ難儀をかけるといふことは、人として最も慎むべきことですから、病院へ送るやうにしなければなりません、世の中の人が皆お互に他人の利益をおもひ、相助合ふ心持で事をするやうになれば、少くもこの傳染病などはなくなつてしまふにちがいないと思ひます。

百日咳、麻疹、猩紅熱、水痘なども、やはり傳染する病氣で、幼稚園や小學校の子供になか／＼多い、チヨイ／＼見ることは年中絶えませんが、時々大流

行を見ることがありましてその時によつて病氣の性質が一般によい時もあり、又は餘病などを起しやすく、性質のわるい時もありますが、親が不注意な爲め、學校なり、幼稚園の先生方が不注意なためか、百日咳の咳を盛にしてゐても麻疹や水痘のまだ充分治らないのにもかゝはらず、幼稚園へ出したり、學校へ出したりしてゐたために、幼稚園や學校から、傳染して來る場合も少くないやうですが、之は誠に遺憾なことで、家庭が他人の迷惑といふことを考へて、そんな子供は外へ出さぬやうにし、幼稚園や、學校では、そんな子供が見付かつたら、家庭へ注意して登校を禁じるやうにし度いものです、兎も角どこそこの子供が病氣をしてゐると聞いたら、自分の子供にいひつけてその家へはやらないやうにすることも大切ですが、一方病人のある家でも傳染の危険のある場合はわけを話して、他家の子供はよせつけぬやうにすることも肝心のことゝおもひます、人の利益をはかるにはそこまで考へなくてはならないと思ひます、それから衛生上、今一ついましめたいことは子供の買食といふことで、これは子供のしつけの上にもよくないことゝおもひますが、少くとも衛生上か

ら見ても、駄菓子や、蜜豆や、ところてんや、大道のアイスクリームや、何一つとして見たばかりでも吾々が考へるごお腹にさわりさうなものばかりで、それもこしらへたてとかよくごみや蠅をよけて腐らないやうにしてあればまだしも、埃や蠅のたかり放題にしてあるのを見ると、全く嫌になつてしまふ、尤も警察の方でも飲食物の取締をしてゐますがそれで安心といふわけには行かない、若しも商ふ人々に徳義心があり、人のためといふ考へが充分であれば、これほど結構なことはなく、これほど安心なことはないので、大抵そこまで考へて商賣をしてる人が少いといふことは遺憾なことゝ思ひます。

夏炎天に帽子も被らず、外に居るのは、よくないことも申さずともおわかりのことですが、外の遊にも御注意する點が澤山あります、どうも子供は泥いじりや、溝渠ざらひのやうな汚い遊が好きで困ります、理想から行けば早く溝渠などは蓋をして、下水工事を完全にしなくては駄目だとおもひます、水にはいることも小さい中はよした方がよいと思ひます、入浴の方は暑い時ですから毎日でも結構です。

此頃毎朝庭先で小雀の聲がよく聞えます、見る

未だ嘴の黄色い巣立つて間もないやうな小雀に親雀が餌を口づけてゐるのです、私は何ともいへぬよい心持で見てゐます、この親子の愛があつてこそ、自然が榮えてゆくので、古人が申したやうに、「子を以つて知る親の恩」とか全く子供程可愛いものはないのです、動物のやうに、唯本能的に愛するといふばかりでなく、吾々人間は一步進んで何故愛するか、どう云ふ風に愛すべきか、眞の愛とはどんなものか、親のつくすべき道はどうか、といふ風に考へて、そして間違のない愛を持ちたいものだと思ひます。子供は吾々祖先からうけついだ此の血と、肉と、魂を永久に未来に傳へてくれるもので、次の世界を作るものであるから、子供が健康でそしてよく教育されて賢くなるといふことは、此の意味から申しても誠に望ましいことゝ云はねばなりませぬ皆様もどうかそのつもりで可愛がつてやつて下さい。長々と申まして御退屈であつたことを御詫しします。

(本所賛育會託児所母の會にての講話)

が餌を口づけてゐるのです、私は何ともいへぬよい心持で見てゐます、この親子の愛があつてこそ、自然が榮えてゆくので、古人が申したやうに、「子を以

## ○丸龜市の子供愛護デー

丸龜市に於ける子供愛護デーは丸龜市立東西幼稚園保護者會及鷲鳴學會主催となり、六月六日七日盛大に舉行致しました、宣傳方法と致しましては、第一日六日は美しく裝飾したる自動車に幼兒をのせ、委員及保姆附添はれ、幼兒の樂隊を先頭にてビラを配布致しました。

田金のことゝて幼兒の中には始めて自動車にのりこ者が多數でしたから、大喜びにて父兄母姊も幼兒の自動車にのり居りしなを見て、大に満足に思ふて居りし様でした。幸ひ此日は中學校記念日の運動會が有りましたので、同校運動場へ行き澤山の來賓や見物人の中を幼兒の樂隊を先頭に宣傳の謡をうたいつゝ運動場を一廻り致しました。大に効果があつたやうでした。

二日目七日は午後一時より市公會堂にて幼兒の遊戯會お伽會講演會等を開き、零時三十分兒童愛護の旗を持ち、三百名の幼兒公會堂へニコ／＼顔にて集りました。幼兒遊戯會が終りますと、幼兒には別室にてお伽會を開き其道に達した方にお話を御願ひ致しましたので、可愛子供が溢る、ばかりでした。

保護者や一般市民の爲めには、香川縣女子師範學校長藤村與六保育會副會長岡田唯吉兩氏の最も懇篤なる愛護につきてのお話を有りました。

(山下氏報)

# 大分縣保育會兒童愛護デーの講演

——醫學博士伊藤祐彦氏「育兒の方針」

六日午後一時より縣公會堂に開かれた兒童愛護デー講演會は純真愛に満たされた一般家庭婦人や父兄市内中學校職員及女師岩田各高等女學校生徒等の聽衆を以て場外に溢れるの盛況裡に開會を宣せられ山本女師範校長は滿場の拍手に迎へられて登壇兒童教育上に關し「子寶の育て方」の題下に學校と家庭との聯絡及兒童心裡の理解等最も熱烈に愛護に満ちた講演があり次に福岡醫科大學教授醫學博士伊藤祐彦氏は滿場急歎の如き拍手に迎へられて登壇「育兒方針」の題下に大要左の如き講演があつた。

人口を殖すが宜しいか、餘り殖やすぬが宜しいかと云ふ問題は其の國其の時に依つて講すべき問題であつて佛蘭西では世界大戰前迄は產兒制限を行つて人口を殖やすぬ方針を探つて居たが戰爭後は其の方針を變せしめて人口の増殖を計り獨逸の如きも極端な程人口を殖やす方針を探つて居る之れは戰爭が生んだ結果でもあるが時に依つて斯の如く變化がある翻つて我國は何うかと云ふに大體消極と積極との二說がある、消極説によれば、人口は其の國の廣狹及食糧生産の如何によつて産兒に制限を附せなければならぬ、故に我國の如く食糧品の不足する國に於て

は餘り殖やすぬが宜しいと云ふ説であつて又積極説によれば我國は朝鮮に臺灣に支那満洲に發展の餘地無限であつて化學の進歩する今日食糧品には何等不安を感じないから現在の三倍四倍でも殖やして宜しいと云ふのであるが實際に於ては此の積極説を探つて益人口を殖やす方針を探つて居るから、先づ安心して、殖やして差支ない其所で何ういふ方法が最も育兒方に適ふかと云ふことが問題になる、舊教育でいふと德育と智育であつたが現代教育方からいふと「精神上と體育上」の二つになるが精神上の教育から云ふと、放任教育と干涉教育となる放任に失するも不可、干涉に失するも不可要は其の長所短所をよく理解して長所に就ては餘り干涉せないことにして所に就ては干涉して矯め直すと云ふ方針を探ることが肝要である、故に同じ惡戯にしても長所と短所を鑑別すると云ふことが必要である、此れに就ては斯云ふ例がある。或る子供が襖と云はず障子と云はず書のいたずら書をするので畫に對する長所ありと

して白紙を限りなく與へて畫を描かしめた所が名ある畫伯になつたと云ふことである、斯くの如く同じ悪戯をするにしても其の長所を見る所は引き延ばすことにはせなければならぬ其の反対に短所を見る所は干涉して矯正することが必要である。

體育上に就ても精神教育に於けるが如く放任主義と干渉主義との二主義があるがこれは何れも絶対にといふことは出来ない即ちその子供の體質如何によつて定まる問題である即ち放任して置いても故障なく育つ子供もあれば干渉して大事にしても弱い子供もある、身體に故障のない子供は或る程度迄は放任主義を探るも差支ないが弱々しい子供は干渉して日常の起居飲食物迄注意を仕なければならぬ、所が下級労働者と中流以上の家庭とを比較すれば中流以上の家庭に限つて病質の子供が多いようである、よく云ふことであるが、大事にするから、子供が弱いとから大事にすることになつて居る、無理解に弱い子供を放任主義によつて育つるが如きは甚だ危険である此點は深く心得べき事である。元來子供の弱いと

云ふことに二通りある一は滲質性體質二是胸腺淋巴腺で滲質性體質と云ふのは幼児の時分より頭部頸部に吹出物が出来たり腰部に痒がりが來たり爛れが出来たりするものであつて胸腺淋巴腺と云ふのは一寸としたことでも感冒に罹り易く赤痢や虎列刺に罹り易い素質を有する體質の子供である斯くの如き體質を有する子供はよく醫師の診察を受けて干渉的に出でなければならぬ。

元來體質は年齢に依つて變化するものであつて斯くの如き體質を有する子供も十三四の頃に至れば精神上の轉換と共に體質も變換して右等の疾病も無くなつて健康體となるものであるから、この年齢迄の注意は最も肝要である、彼のよく言ふ子供の内は弱かつたが大きくなつて壯健になつたと云ふは此理によるのだ右等の理解を以て愛兒の健康を計り精神上の教育と共に相俟つて完全な人を造り上げることにせなければならぬ。

## 幼兒に對する私の愚見

熊代 豊

人間がこの物質界に倦怠してきた時に、常に求めるのは心の世界、精神の世界、自己自身の世界、それでございませう。極端な物質の世界からも、此頃はだんくと盛に、人格とか、心とかいふ言葉が聞えてまゐりました。さて、其の實際は果してどう進行してゐるか。

近來、學問は非常に盛になつてまゐりまして、智を求める熱が著しく高まつてまゐりました。これは一つに望ましい傾向と云はなければなりません。けれども私共は單にこの智ばかりで完全な人格者になる事は出來ないだらうと存じます。ほんとうに立派な人格者は智のみ發達した人ではない、道理のみに明るい人ではない、寧ろ其人自身に尊い、そして高い内的生活が無くてはならないと存じます。もつとも、純粹の科學者の中にも、科學其のものゝ中に無限の世界を見出して、自分は科學者として人間なりと云ひ得る人もありませう。然しながら自分の、

情の力すべてさへもが、この中に満足し得るの状態に達するまでには、其の人は餘程、科學其のものが自身の獻身的の仕事とならないではありますまい。ところが事實世間には、そう誰も彼もが科學者である事は出來ません。寧ろそうでない人が大部分でございませう。そうすると極く僅かの人を除く外は何によつて自分の衷心のよろこびと憩ひを得る事が出來ませうか。私も亦、ある一部の方と共にこゝに藝術の必要をとなへたいのでござります。

藝術とは何であるか、今更に定義する餘裕を持ちません。藝術、一口にはいふものの、其の形は色々でござります。即ち、詩もあれば、繪畫に、彫刻に、吾等に何んといろ／＼あると思ひます。がとにかく「眞」と「美」とを物語る藝術、その藝術の中に一寸なりとも這入る事の出來た状態は頗る尊い清い高いものだと存じます。人生の無情を歌つた詩も、これに共鳴して泣く心も、すべて利害を離れた無垢の心狀

だと思ひます。

前提は大變長くなりました。私の云はうとする事は、であるから、私共はかういふ状態を味ひ得なければならぬが、又それと同時に、この點に於て教育は幼児期からこれが注意をおこしたらないやうにしなければならないといふのでござります。一個人の性質は決してこれが後年の修養にのみよつてどうにでもなるものではないと思ひます。此時期に於る教育の仕方は、遂にその幼児をして一生ある幸福を知らぬでござせる事にもなるでせう。例へば幼さいときから眞に音樂がきらいであつて、音さへ聞えるといやがつて泣き出す等といふ子供は殆んどござりますまい。それなのに父母の頑固な主義は或は後天的に、其のものゝ愛好心を傷つけ、抹殺して了ひます。若しそうでない場合には、それが爲、大なる幸福の得られるものも、むざ／＼と其の幸福さへもふみにじられ、葬られてしまふといふ事も少なくはござりますまい。一體に外國の子供は音樂がすきで、上手であるといふのは、其の子のそういう生れつきである以上に、其の子を教育する人に俟つ所が大である事は誰しも疑ひを容れぬ事實でございませう。

さて、では幼児に對してはこれ等のものをどういふ風にして授けたらよいか、こゝに種類即ち、幼児に最も適當したものを選ぶ必要が起つてゐります。前にも例として出しましたが、私はこの幼児に最も適したものとして音樂をあげたいのでござります。詩は言葉が無くては味はれませんまい。線や形は又同様にやゝ困難なところがございませう。單り音は、そして音ほどに自由に、且つ早くから感じられるものは無いでせう。色は目を閉ぢれば見えません。音は夢のまに／＼さへもこれを聞く事が出来るではあります。しかし、更に申しますと音ほど小さい子供の心底に容易に搜入するものはないと存じます、まづ幼児の前で美しい笛の音を一吹してごらんなさいませ。いやがる子供は恐らくござりますまいし、又特に身體上に故障の無い限りは皆快いおもゝちで近よるでせう。私はあるおとなの人で、私はせめて草笛でも吹けたらどんなに幸福だらう、といつていらしたのを聞いた事がござります。もつとも、この人のこの言葉はたゞ音を聞くといふのではなくて、其の心には更に深いもの、即ち、自分の呼氣がかうも美しい振動をしながら、再び自分の耳には入つてくれ

る、創作と鑑賞の二つの複雑な氣持の繰り込まれてゐるものでせう。けれども其の音を愛好する心持、又其によつて其の瞬間の快い満足の状態を得る點に於て何等異つたところはございますまい。大人の心をこれだけに動かすもの、すべてのものを自由にありのまゝに受入れる事の出来る時期、この幼児期どこの音の世界を何と美しい對象でございませう、私はこの點に於て先づ第一に音の世界を幼兒に味はせたいと思ふのでござります。

音樂は極く初步はどうしても音そのものからは入らなければ本當のものではないかと存じます。これがやゝ進んでもありますと、其の音のだんだん變化する事、高くなつたり低くなつたりする事、尙進んでは、それが一つの曲の形によつて聽取さるべきものでございませう。幼稚園の時代が恰度其の曲へ入り初めの時ではござりますまい。

さてでは其の最初音なるものはどういふ風にしてこれに親しませたらよいか、この爲には先づ最初に、美音を出し得る玩具を尙よく選擇して授ける等はよい事ではないかと存じます。同じく鈴とはいへ其の音色はいろいろでございませう。涼しい音もあれば

暑くるしい音もあり、細かい振動をするものもあれば、やかましく雜然となるのもございませう。尙其他樂器等は餘り大した不都合の無い限りは自由にこれを使用せしめて、自分で音を出させてみる等はよい事を存じます。

曲を興へるやうになりますと、其の選擇は音以上に注意を要する事を存じます。幼兒は音曲のすき嫌ひだとか、そのよしあしだとかはまだこれを考へる時ではございません。でござりますから、とにかく人の歌ふものは何でも歌はうとし、数へるのは何でも熱心に歌ひます。けれども一つにはこれが又大變危険でございまして、もし、幼兒たちがよく歌ふからと云つて、たゞそれが生理的快感である事を忘れて、氣に乗る時は、大變な失敗に陥る事と存じます。人間の尊い趣味性は肉體的のものではなくて精神的、靈的の欲求より始まるべきものであります。

で此時代の教育が現在と共に、彼等の將來からみて後悔する事なからしめんとするならば、又同時に將來の趣味性の源泉として、美しいものをたくさん授けるやうにしなくてはならないと存じます。單に歌ふの快感だけでなく、其の「美」に、知らずながら

らも感じさせる事は後々の彼等をしてより強い欲求と、其より深い感動の原因となる事でございませう。人の趣味性は之を一朝一夕にどうともする事が出来ないと同様に又、長い期間の、周到なおこたりない注意をもつて始めて築きあげられると思ひます。同じ繪畫でも、私共がもしよいものばかり見せられたならば、いつの間には繪畫はよいものだ尊いものだといふ感じを持つやうになり、同時に繪畫がすきにもなるでせう。眞によい詩は一度讀んでも何かしら高遠な域に人の心をひいてゆきます。これが度重なるにつれて詩はよいものだ、詩はすきだといふ風になつてまゐります。これに反してよくないもの、價值の無いものを與へる事になりますと、たゞひ其の人はよいものによつては愛好を起し得る人でも、其の愛好の動機を與へられないもので、遂には不幸にも、よいものに對しても何等これを受け入れる準備を持たないといふ風になり、注意を拂はなくなつて、遂に其の道は私にはわからない道だと大びらに云ひふらす様になります。幼時期に於ける趣味性の毀損は實に後年をだいなしにして了ふ事にもなるでせう。美への第一歩をふみ損じさせたならば、或は其

の子供は後々決して健全な趣味に生き、美しい内的生活を有する人となる事は出來ないと思ひます。この點に於て、私はこの立端からも、この音樂の初步の教育に大なる意義を見出すのであります。

ではその選擇の標準、或は目標には一體何をおいたらよいか、眞と美を核にして創造される藝術の一部は、やはり其の眞と美を常に忘れてはならないと存じます。私共の音樂教授は、すべて道徳の向上ではない、更に／＼高い立端から多くの事を要求してゐるのだと思ひます。でありますから其の歌曲は歌ふ子供の心に忠實なものでなければなりません。と申しますのは、大人が物にあき形にあいていろいろと工夫し、ひねり出し、やうやつと構成した變化極りない複雑なものなどは却つて子供らの心には不自然なものである事が多うございます。子供には、其の節を幾度も幾度も歌つてゐる中に漸つとその奥底からおもしろさのにじみ出るやうなものであつてはいけません。其のメロディーは自ら兒童のおとぎの世界そのものであり、龍宮のおとひめ様の舞ひをどうのものでなくしてはなりません。けれどもこれだけでもつて充分であるとは申しかねます。何となれ

ば例は純日本式のものゝやうに一寸聞いては涙の出るやうなきれいなメロディーをもつて居りますがかういふ風のものにはやゝ勝氣の失はれてゐるものが多くございましてこれだけでは音樂の長所をすべて發揮する事ができませんから。こゝに於てメロディーのよいのを選択すると共に、全般に亘る音樂の特價を失はないやうに授けるには尙これに補はれるものが無くてはならないと存じます。がとにかく、其の旋律がよく子供の心に浸入し得るものであつたならば、始めて幼少は心身全體をさゝげてこれを歌ふ事になるでせう。これで始めて歌ふ事の快さが、意識しないながらも幼児の心のどこかに感じられる事と思ひます。子供は歌はせられゝば何でも歌ひます、或は教へる人以上に氣をきかせて元氣よく歌ふでせう。けれどもこれは單に子供の氣轉にすぎないか、又は元氣まかせに、若しくは叫びたい本能の満足の爲に呼ぶのであつて、かういふ状態の結果、子供は決して歌がすきなものとなる事の出来ない事は勿論、歌から得られる美しい世界等は何等與へられないとございませう。貧弱な無味乾燥なメロディーは必ず知らず／＼の中に子供の趣味性を破壊し、後年

をして音樂に冷淡ならしめるものでござります。授前に申上げました補ふとは一體何であるか。興へらるべき歌曲はなるべく完全なものとしてこれを授けなくてはなりません。一方に於てよりメロディーを授けると共に又リズムの快い進行を氣分に知らせ其妙味を感じさせなくてはなりません。その爲にはあの元氣よい子供の心の鼓動が自ら其のリズムの中におどりこむ事の出来るやうにあらせなければなりません。音樂の主要素であるリズムは殊に初步の音樂には大切なものであつて、其の鮮かな律動的の流れはよく幼児の氣持をひく事が出来ます。律動遊戯は最もこのリズムの鮮やかに表現されたものであり、其のリズムが更に動作を伴つたものでござります。唱歌におきましても、著しく律動的のものは尙これに簡単な筋肉の運動を入れる事によつてよく快いものになつてまゐります。どちらかと云へばメロディーはしんみりと聞くべきもので、リズムは今少し積極的に聞く人の胸扉をたゝいてまはるといった風のものでござませう。この容易に心を躍らす分子に就ては、又出来るだけ其の價値を生かし、其の特質をはつきり所有してゐる曲をも選擇して、時々

これを授けなければなりません。又このリズムの特質は、通常伴奏によつて其の現れが多少より鮮かに、より著しくなるものでございます。たゞへば、曲だけではさほどにも飛びつかないものでも、このにぎやかな音が、高く低く、強く弱く進行する時は、自ら心の歩みをうながします。其の點に於て教へる人は更に、この伴奏にも、よく注意して、相當によりものを選擇し、其の彈き方も、やたらにこれをたつきつけないやうにして、充分に其の曲の気持ちを表現するやうにつとめなければならぬと思ひます。

唱歌を教へる事は、一見何でもないやうに考へられますけれども、實際は、それについては多くの考慮と研究のされなければならないやうに殘されて居ります。そしてかうする事は單に幼兒期を最も樂しくあらせる爲ではない、現實世界にのみ生きる人でない人、その人を作り、其の人たらしめるの第一歩としての方法。宗教にせよ藝術にせよ、とにかくに、生の尊さと、生以外の尙尊きものとを、しんみりと味ひ、よろこび、敬ひ、或はそうした深い生活を爲し得る心を毀損しないやうにしやうとする爲には、私共はかういふ細かい事にまでも、細心の注意をお

こたらないやうにしなくてはならないと存じます。幼兒を清らかな世界に歸らす事、又其の清らかな世界を創造するやうにさせる事、其の方法はいろいろ他にもございませうが。又最もこの時代に或は其以前から容易にふれ、容易に味ふ事の出来る「音」によるもの、この「音」によるものゝ爲にはなほより多くの注意と、大なる價値をあげんが爲の努力とを充分にそゝぐべきではないかと存じます。

# 歐米に於ける兒童保護の近狀

倉 橋 惣 三

日本は世界中で一番子供を大事にする國だ、子供のために一番しあはせな國。子供の樂園だ。と日本人も外國人もそういうことを聞いて居りました、私もそのつもりで外國旅行をしましたがさて、種々な國で子供の受けているいろいろな仕合せをみますと、強ち日本ばかりが特別に、子供の樂園でもないといふやうな氣がいたしました。

昔は日本が經濟的に社會的に、呑氣な状態にあつたので綠の野綺麗な川邊に、母が子供の手を引いてのどやかに遊んでやることが出来ましたし、まつりの日には子供を脊おひおどしてにぎやかにたのみました。その様な如何にも平和な様をみますと、なる程日本の子供は幸福だと、外國人が思ふのも尤なことです、然しことはかはつて來ました、第一經濟的壓迫を受ける事が多くなりましたからなからく呑氣でばかりも居られなくなりました。

『日本の親が、子供に對する情の厚いことは、外國

の遠く及ばぬ所である』。と日本人は云つてをります。けれども何處の人でも自分は他の人に比べて子供に對する情が劣つて居るなどを思ふ人はありますまい。たゞへば二軒長屋にしましても、自分がおとなりより子供のかあいがりかたが劣つてゐると思ひはいたしません。何處の國何處の家でも自分のうち程子供を大事にする所はないと思つてゐるにちがいありません。なる程芝居に行くにしても、訪問、音樂會などにでも、子供を置きすてにして出かけて行く外國の母親をみると外國の親は冷淡だと思ふのもむりはありません。日本人は外國の親を、日本の人むかしに謂ゆる繼母の様に思つて居ります。日本の人にもでもそういうふ母もないではありませんがしかし、外國の母をみると全く、日本の母の様に子供をなめたり、愛に溺れる事云ふ事は決して有りません。種々な考へや、事情によつて子供を育てる方法こそ異なれ親が子を愛するに日本と外國との差異

優劣の有る筈がありません。親の情から云へば決して無慈悲な親は無いのであります。

さて、日本の親の情と外國のそれと、決して變りがないとすれば、次に考ふべき事は隣りの子、よその子に對して如何にすべきかといふ問題であります。日本の親が、自分の子をそれ程、世界に誇る程、愛するといふならば、人の子、他人の子に對しては如何に申すに之を外國に比べては、殘念ながら遙かに全く劣つて居るのであります。外國の事必ずしも世界でいふ程で無い事もありましたが、外國の親が日本の子供に對する愛ばかりで無く、世の中の人の子に對する情、社會の子供町の子供延いては外國の子供に對して何かよい事をしてあたへやう、といふ考は日本人の遠く及ばない所であります。

元來日本は身びいきの國で自分に關係の有る者に大變やさしく、注意深く、親切であるが、少しでも關係の薄い人には、何等考へてやらぬと云ふ缺點をもつてります。電車に乗つて見ても、混雜して居る時、若し自分の子が居たなら必ず自分が立つて席をあたへる筈の所を、人の子に對しては、少しも考へぬげに小さい子供を立たせて大人が平氣で腰か

けて居るではありませんか。殊に日々の新聞で或は堀に子供が落死したとか、或は電車自動車の下になつて命を失つたとか實にぞつとする様な恐ろしい慘ましい事が平氣で行はれて居ります。その、生命を失つた子に對しては勿論、その子の親も、電車も、責任が有ります。しかしそれは人の居ない野原で起つた事ではない。暗の出來事ではない。人通の多い町中、子供の群れ遊んでをる、しかも、真晝に起つた事とすれば、側に居た、大人婦人達は一體何をして居たのであらう。若し自分の子であつたら如何であるか。「人の子だから怪我をしてもい」とは思はないまでも、それ程日本の大人は他人の子に對して無責任、不親切である。之を推し廣めて世界には明かに、他人の子に對して考へてやらなくてはならぬ事がたくさん有ります。

此の頃では内務省文部省各府縣市町村等でも大變考へて來られた様ですが、まだ一般の人々が子供を社會的に愛護するといふ心が熟して居ないと思ひます。そこで今日私は、この次に生江さん、乗杉さんのお話がありますが、その序論として、近來盛んに行はれている歐米各國の社會的兒童保護といふ

事に就いてお話ししてみやうと思ひます。

### 第一、家庭に於ける児童愛護。

私は親にむかつて子供を愛せよといふ程恥かしい事は無いと思ひます。殊に今日はそういうふ必要もありません。しかし家庭に屬さないで一人で居る子はあまりありませんから、子供愛護について考へるには先づ第一家庭に於ける児童保護が最も大切な事であります。

### 第二には學校に於ける児童愛護。

申すまでもなくあの澤山の費用をつかつて、社會國家の爲に造られた學校は、その廣さ子供の數に於ても最も多い所です。處が昔から學校に於ける子供愛護には、扁した考がある様に思ひます。即ち、學校に對する私共の迷信ともいふ可きは、學校では第一子供の心を育てる所。第二には智識を進める所。

第三には身體を發達させる所といふ様に考へられて來ました。所が從來の様に學校は精神的愛護の場所といふ扁した考をもつてゐても、身體薄弱では如何とも致しかたが無い。そこで近來は身體第一といふ風に考へる様になりました。

英國では栄養不良な子に勉強は出來ないといふ事

を以て、法令として、栄養不良な子に食を與へる事がきめられています。私が在英中父親が彼のストライキ運動をして其子は實に可愛想な有様で居りました。かかる子の爲に學校では特別な設備をして食物を與へて居るのをみました。又子供の身體検査は學校の社會的當然の義務としてつとめてをりましたが、我國に於ける學校は他の設備をさて置き、児童の身體的愛護に於てまことに不充分であると思ひます。

### 第三、一般的社會的児童保護

世間では貧乏人の子供ばかりを愛護するのが児童保護の様に思つて居りますが、それと同時に一般的児童愛護といふことも考へねばなりません。殊に人家稠密往來頻繁の大都會に於ては、すくなくとも左の三つの特別な設備がほしいと思ひます。

#### (一)児童の遊び場。

#### (二)児童のクラブ。

#### (三)道路それ自身としての児童保護。

児童の遊び場及び子供のクラブは、都會の道端であそびたがる子供、乃至は、都會で自分の家が狭いといふ點から道端でなくては遊ぶ事の出來得ぬ子供

等の爲に、是非必要な場所であります。それと同時に道路、それ自身の改善は専ら必要だと思ひます。

シカゴ、ニューヨーク等では「一步外出すれば車が

ある之を如何に爲べきかは目下の急務で有る」と雑誌等にも有る程に考へられてをります。が彼處には歩道がありますから日本よりも安全です、私の居りました所は人通りも少く、子供もあまり多くは居りませんでしたが子供が學校の往復時間には、巡査が立つて、其の時折に自動車、車馬を徐行或は停止させてをります。或は子供の遊んで居る時には、巡査が必要、ついてゐてくれる所もあります。夏は、或る町を何時自何時迄道路を仕切つて、車馬止めといふことになつて、その間は子供等が自由に遊べる事になつてをります。又きめられた時間内、町に水を堪へて、水浴をさせたり、圖書館、博物館、美術館なども子供の爲のものが特別に設備されて居る等、實に羨望にたへざる次第であります。

或る博物館等は、幼稚園の様に、専門家が（保育者）ついて居て、児童からの質問に答へたり、子供の望む談話をきかせたり、種々世話をいたします。とにかく此の様に、貧乏人の児でない一般の児童

に對して、市を擧げ町をこぞりて、保護設備に方法を講じて居るのであります。

#### 第四、家庭補助。

これは、小さい子のために種々はかる所であります、生前生後の衛生、牛乳の世話、母親の相談につてやる等、即ち家庭補助をしてよく行き届いてをります。時間を極めて、醫士と看護婦とが、ある町にきて、そこで誰でも診察をうけ薬を指摘してもらつたり、牛乳の分量を教へられたり、或は母を集めては子供の食物、衣服のぬひ方を教へ、又母の外出時には子供をあつめる等、貧児や労働婦人の爲めにも特別な設備が出来てをります。かかることは到る所で組織的に行はれて居ります。

英國では出産すると直ぐ届出ます、すると立派な素養ある訪問看護婦が行つて、それとなくちかづきになつて、行き届いた世話ををして居ますから、出産についての手落ちなどがありません。

そうして、必要に應じては、かねて設けある産院に入院をさせたり、或は轉地をさせる事の工場への掛けあひまでも、世話をいたします。故に子供も母も健康に肥立つ事が出来ます。それですから、此の

頃ではむしろ貧乏に生れた方が幸福だと云ふ様になりました。

第四、特殊的兒童愛護不具白痴兒の愛護、道徳上特殊性を有する子供のための少年裁判所、貧困の爲に家庭に居るを得ず、小さい内から、働きに出る子の爲に、少年労働取りしまり等、社會が充分取りしらべて保護を加へます、不幸にして眞の父母から虐待される子供の爲には、虐待防止會があつて大組織の下に、その子供を保護いたします。

凡て以上の様なことは、個人的には、種々の困難が起つて来て、繼續いたしませんから、社會的大組織によつて、協力救濟を營むで居る次第であります。實に歐米諸國ではかかる事を説明するのも恥づかしい位によく行き届いて居るのであります。現今では今迄試みて參りました経過如何を研究するまでに到つたのであります。

さて、是等の種々様々な大なる働きが歐米に於いていかに経過して居るかと申しますのに、一、昔は慈善的にかかる事が行はれて居ましたが、今日の傾向では一つの大切な大きな事業として社會的に行はれる様になつて居ります。

二、昔は單に精神的に可愛いといふ愛情からのみで兒童に對する種々なことがなされました。今日では學問的に冷靜な研究的態度になりました。従つて誰でもかゝる問題に興る事は出來なくなりました。即ち、特別に教育訓練された人でなくてはならなくなりましたので、此の方面の専門學校が出來てまゐりました。

大學、専門學校に於いて、特別の機關を設けて此の方面的從事者を（勿論大多數は婦人ですが）二三年間全く智識的、科學的に養成する様になりました。

三、昔は託児所は來た者だけ世話をするといふ風であります。が、今歐米では訪問係があつて、最も經驗のある重い役の人がこれにあたり、あたへられた區域内の出来る事は全く自分一人の責任として受持つてをります。例へば少年裁判所でも、こちらから出て行つて悪い児の豫防をいたします。

四、昔は、兒童保護といへば兒童だけの保護でありましたが、今では家庭保護が即ち兒童保護であるとする様になりました。子供保護の爲には母親の在宅時間が長くなくてはいけません。それには、母が外で働かないでもよい様に父の加俸を講じてやる。

それから、昔は悪癖兒を感化院孤児院に入れてをきましたが、それは、一つには、家庭生活の暖かみから、遠ざかるのと、一つにはわるい子同志團體生活をさせるのはよくないといふ考からとで、謂ゆる家庭生活尊重のもとになるべく家庭で保護を加へるといふ様になりました。家庭をもたぬ子のためには特によい家庭にたのんでその家の一人として育てゝもらひます。ボストンの昔の孤兒院、感化院に行つてみますと其處には、名簿だけがあつて、子供は、一人も居りません。私は診察のために暫く或る家庭（子供を特に預かつてゐる）にとまつてみましたが實に暖かく濃やかに育てられてをりました。

ませば、それこそ理想的、黃金時代なのであります  
が、その時代がめぐまれぬ間は、止むを得ませんから、我々が、こぞつて、愛護してやらなくてはなりません。

今、不良少年、病弱な母、貧困の孤兒等が幾人か  
ほうつて置かれるのをみすれば日本が昔の様に、  
子供の樂園ではありますまいこ、いふことが出来ませう。（兒童愛護データ講演要領筆記）

### ○夏やすみ

此の様に兒童問題を一人の子供から解決しないで、一般的社會的に子供を改良して行かうとする傾向が大變に著しくなつてしまりました。かういふあたりさまをみて、私は、かかる社會に於ける子供はいかに幸福であるかを痛切に思はせられました。

さかのぼつて考へてみますと、子供がかくも社會的保護をうけねばならぬといふことがすでに不幸な事であります。此の様にしなくともよい時代が來

縦 薩 と

真 書 と を

あ た へ る

東京帝國大學 文學部 講師 文學 十九

久保良吳先生編

# 赫赫評好

3.1.  
4.2.

合輯

大判全一册。洋綴。背皮  
紙數壹千百頁餘。插畫三  
版盡一。實價九四五

•四方淵皮•天金  
百五十圖•着色

卷五  
新  
刊

人判全一册。洋裝紙  
三百頁餘插畫數拾  
圖

# 兒童研究所紀要

本研究所は歐米諸國が將來理學的に構成する兒童を心する爲めに、巨額の國費を投じて研究する機関なり。なきを慨し、久保の機関は、我が國に一のそく格まさるとき、先生等同志の士が私財を投じて成立せられたる斯界の最高権設立である。木研究所の紀要を公刊する事第十四回に及ぶる。既に學術界は等しく、教育界は等しく、

# 究研內容卷五

六、幼稚園児の言語の発達と肺活動量との関係  
五、幼稚園児の心身発達と呼吸、脈搏に就て  
四、就學児生生活と肺活動量との関係  
三、就學児の心身発達と呼吸、脈搏に就て  
二、小学校初物検査による精神検査  
一、小学校初物検査による精神検査

と肺活量との關係  
の心身發達に關す  
の體溫呼吸脈搏  
に施せる精神検査

ドクトル文學士  
ドクトル文學士  
トヨタ高師  
東京高等師範學校  
馬場敬授士  
出法五郎  
間岡良輔  
寺久良英  
久保英園啓  
谷良輔  
木田良輔  
青良輔  
久保良輔  
良輔

# 發行所 京東市 京 中 文 書 館 店

